

歴史の町から新たな魅力を発信中のんびりでかけたい小江戸スポット

伝統を受けつぎながら、新しいカルチャーを発信——。
江戸時代に水運業で栄えた佐原と成田道の宿場町としてにぎわった酒々井で話題のスポットを訪ねてみました。



12明治時代後期建築の土蔵を丸ごとメゾネットタイプの客室としたYATA様の102号室。2019年春には客室様がさらに増え、合計13室となる予定 13街並み散策に出かけたくなるかわいい浴衣や羽織も用意 14フロントロビーとレストランがあるメインのGEISHO様 15夕食は鯨子の魚介や地元の旬の野菜などをふんだんに使ったフレンチのコース。ランチのコース3024円～などレストランはビジターも利用可能

歴史的な商家建築を使ったレトロで新しい宿 佐原商家町ホテル NIPPONIA

『香取』さわらしょうかまちホテルニッポニア

佐原中心部に点在する4つの建物をリノベーションし、2018年3月にオープン。1855（安政2）年建築で県の有形文化財の旧商家をメイン棟とし、周辺に点

在する元料亭や土蔵を客室棟として使用している。当時のままの建物や調度品と、現代的なインテリアやサービスが融合したレトロモダンな滞在を楽しんで。

古民家ホテルとフレンチレストラン

ホテル ☎0120-210-289

(NIPPONIA総合窓口) ㊦香取市佐原イ1720 ㊦IN15:00 OUT10:00 (レストランは11:30～14:00、17:30～20:00) ㊦園和洋9 ㊦1泊2食付き27140円～ ㊦無休(レストランは不定休) ㊦あり ㊦JR佐原駅から徒歩10分 ㊦15 C-3



GEISHO棟に隣接する蔵は所有者である中村家商店の和雑貨のショップに。伝統の房州うちわ2600円、ヘアピン各350円など

